

文化ボランティアが「あなたと・あなたの街」を元気にする！

ふくおか 文化ボランティアフォーラム 2014

ボランティアが活きる “ツボ”とは!

 ふくおか県民文化祭

12月9日(火)
アクロス福岡 大会議室 [7F]



この事業は、宝くじの収益金を活用して実施しています。

— 主催 —

ふくおか県民文化祭福岡県実行委員会、福岡県、福岡県教育委員会、
福岡県文化団体連合会、NPO法人文化ボランティアとびつめの会

[プログラム]

10:00~10:30

【講演】 活きたボランティア活動とは

講師 文化ボランティア・コーディネーター

大久保 邦子 氏

10:30~12:00

【ボランティアが生きる“ツボ”とは】

～各地の事例報告～

司会/進行 寺子屋三粒の種塾長・ファシリテーター

木村 航 氏

1) ボランティアを活かしている事例報告

○「北九州の音楽文化を支える会」アコルデの活動について

アコルデ 代表

清原 雅彦 氏

アコルデ 事務局長

奥村 和子 氏

○福岡アジア美術館のボランティア活動について

福岡アジア美術館 学芸課交流係

蒲池 昌江 氏

○西区まるごと博物館のボランティア活動について

福岡市西区役所 振興課

萬 浩一 氏

西区まるごと博物館推進会 会長

川岡 保 氏

12:00~12:30

2) 私も喋りたい！午後に向けたおしゃべりタイム

昼 食

【ミニ分科会で“とことん討論”】

司会/進行 寺子屋三粒の種塾長・ファシリテーター

木村 航 氏

13:30~15:30

1) ミニ分科会

休 憩

15:40~16:10

2) 全体共有タイム

「ボランティアが生きるには？～私たちの次の一歩は～」

16:10~16:30

【総括および展望】

「文化ボランティアのこれからについて・・・」

文化ボランティア・コーディネーター

大久保 邦子 氏

17:00~

【交流親睦会】

[プロフィール]

大久保 邦子 (おおくぼ くにこ) 文化ボランティア・コーディネーター



出版社勤務後、フリーライターや地域活動の傍ら、1978年から国立女性教育会館ボランティア。同館の10周年で仲間と全国的な交流会を開催。以後、ボランティア・コーディネーター養成講座などの企画・開催、国や自治体の各種委員を歴任。講演や執筆活動の他、金沢大学社会教育主事講習や東京都中央区区民カレッジ講師など。

専門分野は官と民の協働、ミュージアム・ボランティア、まちづくりなど。編著書『文化ボランティア・ガイド』(日本標準)他

木村 航 (きむら わたる) 寺子屋三粒の種塾長・ファシリテーター



1981年生まれ。埼玉県出身。2009年、福岡県福津市・津屋崎千軒地域の活性化プロジェクト「津屋崎ランチ」の創立メンバーとして同地に移住。

地元の若者と新しいイベントの立ち上げ、空き家を改修して移住支援の受け皿づくりなどの多様な事業を行い、5年間で約30世帯100人以上が津屋崎に移住。地域の新しい担い手になっている。

現在は、自治体、企業やまちづくり団体の会議やワークショップのファシリテーターとして活躍しながら、2013年、活動の中で出会った仲間とともに会社「三粒の種」を立ち上げ、体験農園、地元野菜の宅配便、そして地域に根付いた人材を育てる寺子屋の、三つの事業を行っている。

